

蕨 広報WARABI 2

2012/平成24年
わらび・726

- 平成24年2月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 1月1日現在人口：72,521人 前月比 -103人
男 36,908人 女 35,613人
世帯数：36,030
人口密度：14,219人/km²



熱気で冬の寒さを吹き飛ばせ 大縄跳びで心も体もぽかぽか

北町地区の留守家庭児童指導室の子どもたちの間では、今、大縄跳びが大人気。学年を問わず、息を合わせて跳ぶと団結力が深まるのが魅力です。最近では、クイズに答えながら跳ぶ、新たな楽しみ方も発見。好奇心旺盛な子どもたちの熱気が寒さを吹き飛ばしています。

———目 次———

- 特集：公民館開館60周年… 2
- レポートそこが知りたい… 4
- まちの話題…………… 5
- この数な～に…………… 5
- 親と子のニュースの小窓… 6
- 子どもクラブ…………… 7
- 輝いていま ひと…………… 8
- 中山道まち歩き…………… 8

利用者の声

7つの公民館では、子どもから高齢者まで誰もが楽しみながら学び合い、触れ合いを深めています。また、生涯学習活動だけでなく、地域活動の拠点として、利用されている人もいます。皆さんも、足を運んでみませんか。

東公民館 「青みど」で貴重な自然体験

「青空とみどりの教室」に参加するまで蕨には生き物が少ないと思っていました。でも、緑川にはカニや小魚がたくさんいたし、市民公園でセミの羽化を見たとき、きれいで感動しました。自然は大事にしなきゃと思いました。



もとなが あぐり 本永 麻栗さん 塚越5丁目・9歳

南公民館 市民に親しみやすい文化展

書歴44年、地域のお役に立てればと、5年前から「桜のまち南町文化展」に出品しています。同展は、市展に次ぐ規模でありながら、誰でも参加できるのが魅力。写真や俳句など、絵画以外にも部門が多いので見ていて楽しいです。



さいとう すみこ 齋藤 純子さん 南町4丁目・68歳

下蕨公民館 地元・蕨で演奏できる喜び

「音楽を広める会」にピアニストとして参加しています。地元・蕨で定期的に演奏できることはうれしいです。公民館と共催の下蕨コンサートは、観客との距離が近く、会場が一体となれるコンサート。ぜひ、ご来場ください。



とざわ まさし 遠藤 理史さん 南町2丁目・32歳

中央公民館 楽しく学ぶ私の「IT革命」

10年前に一念発起してパソコンを始めました。独学で苦労しているとき、パソコンルーム開放を知り、毎回利用しています。操作の疑問は、支援隊の皆さんが親切に教えてくれますし、世代の違う人たちとの交流は楽しいです。



いぐち ひろゆき 井口 弘行さん 中央2丁目・87歳

西公民館 市民主体の公民館活動を

わらびりんごの普及や「田んぼの学校」などは、錦町にしかできない事業と誇りに思い、活動に参加しています。今後も継続していくためには、なんでも公民館に頼るのではなく、市民が主体的に活動することがたいせつですね。



あおき きみこ 青木 貴美枝さん 錦町5丁目・59歳

北町公民館 プロ直伝でめきめき上達！

春・夏・冬休みに開催される「硬式テニス教室」に、小学3年生のときから参加しています。プロコーチの教え方は分かりやすく、どんどん上手になってうれしかったです。パドミントンやサッカーの教室もあったらいいな。



おしのお あんな 大嶺 杏奈さん 北町5丁目・11歳

旭町公民館 社会人に魅力の夜間講座

介護補助や整体の仕事をしています。昨年受講した介護講座は実践的で役立っています。社会人は趣味を持ちたいと思っても、時間的な面で諦めている人も多いはず。今後も、休日や夜間の講座の充実をお願いします。



ゆざわ くみこ 湯沢 久美さん 中央3丁目・43歳



生涯学習の拠点

中央公民館利用団体・ジャズダンス「ナイスミディ」の皆さん



中央公民館



東公民館



西公民館



南公民館



北町公民館



下蕨公民館



旭町公民館

公民館が開館60周年

蕨で最初に公民館が出来てから、今年度60周年を迎え、来月開催の生涯学習活動推進事業で記念の催しが行われます。そこで今月は、7つの公民館の特色や利用者の声などをご紹介します。

学 び合いと触れ合いの輪を広げていく生涯学習の拠点として、地域になくはならない公民館。市内には7つの公民館があり、年間延べ28万人もの皆さんが、さまざまな講座やクラブ活動などに利用しています。そんな多くの皆さんに親しまれている公民館ですが、その誕生は今から60年前。昭和26年に出来た中央公民館です。その後、34年に南・西公民館、37年に東・旭町公民館が、43年には下蕨公民館が開館しました。地域からの要望や寄附など、皆さんの熱意によって、次々と誕生していったのです。そして、唯一、公民館がなかった北町地区では、気軽に集える身近な公民館

生涯学習活動推進事業

60年の絆 未来にむすぶ -あなたと歩む公民館-

参加自由

プログラム

- 9:30 各地区公民館利用団体の演技発表
- 13:00 式典&タイムカプセル開封
- 13:50 講演会:法政大学教授 佐藤一子氏「公民館活動から地域のつながりづくりへ〜60年の節目に」
- その他 展示(公民館60年の歴史、模擬店)

文化ホールくるる(中央1-23-8) 問い合わせ=中央公民館(☎432-2530) 主催:生涯学習活動推進事業実行委員会 共催:蕨市教育委員会

来 ようと、昨年度、7つの公民館で開催された事業は計204。年間951回を数え、それぞれが地域の特色を生かした事業を展開しています(3ページ参照)。月10日、文化ホールくるるで開かれる生涯学習活動推進事業。そのなかで開館60周年の催しが行われます(左囲み参照)。50周年のときに封入したタイムカプセルを開封するほか、各公民館利用団体の皆さんによる演技発表もあります。60周年が皆さんの生涯学習の更なる飛躍となるためにも、ぜひ、ご参加ください。

七色に輝く 地域色豊かな 公民館事業

中央公民館は、昨年9月、市民有志の「蕨パソコン支援隊」のご協力の下にパソコンルームをリニューアル。同支援隊による市民へのパソコン指導をはじめ、各クラブ団体が、地域のIT環境向上に努めています。

東 公民館は、市民公園など、自然環境を生かした体験学習に力を入れています。「青空とみどりの教室」では、異年齢の友達と楽しみながら自然観察ができ、子どもたちに大人気です。

西 公民館は、コミュニティ豊かな地域性を生かし、企業や学校など、地域と公民館が一体となった事業を展開。市制50周年から始まった「田んぼの学校」では、農業体験を通して、地域の交流を更に深めています。

南 公民館は、芸術文化活動が盛んです。毎年春に開催する「桜のまち南町文化展」では、市内在住の画家・智内兄助さんの作品や、皆さんから写真や俳句など100点以上の出品があります。

北 町公民館は、併設の市民体育館の設備や人脈を生かし、誰もが気軽に親しめるスポーツ教室や健康講座を開催。生涯スポーツを通して皆さんの体力向上や健康づくりを展開しています。

下 蕨公民館は、気軽に上質な音楽を楽しんでもらおうと、市民団体「音楽を広める会」との協働で、地域にお住まいの音楽家を迎え、趣向を凝らしたコンサートを開催。音楽の輪を広げる活動を行っています。

旭 町公民館は、平成22年に公共公益施設による管理・運営、駅前的好立地を生かし、社会人でも気軽に学びが深められるよう、夜間や休日の講座に力を入れています。



申告は期限内に

税の申告受付開始 今月中旬から3月15日まで

今月中旬から、税の申告受付が始まります。皆さんの税金は、住みよいまちづくりを進める上での貴重な財源です。今月は、税の申告についてご紹介します。

レポート そこが知りたい

(79)

また、公的年金受給者を対象に、2月9日、10日の午前10時から正午と午後1時から3時まで、自治会館で確定申告説明会を行います。申告書の作成、提出ができますので、ぜひご利用ください。

年金所得者の所得税申告手続きの簡素化

平成23年分から、公的年金等の収入が400万円以下で、かつ、それ以外の所得が20万円以下の人は、所得税の確定申告が不要となりました。ただし、年金以外に所得がある人や、源泉徴収票に記載の控除に変更がある人は、市・県民税の申告が必要です。これは翌年度の税額算定に反映させるためのもので、また、所得税の還付がある人は、確定申告を行ってください。

市・県民税の申告は中央5丁目自治会館

皆さんが住んでいる地域のために負担していただく税金が市・県民税です。この申告が必要な人は、今年1月1日現在、蔵市にお住まいの人、ま

たは、市内に事務所、事業所、家屋敷をお持ちの人は、市役所、確定申告をした人や給与収入のみ、公的年金のみの人のうち、支払報告書が支払者から提出済みで、所得控除の追加がない場合は、申告の必要はありません。

また、税法上で同居の親族の扶養となっている人は、本来、申告書の提出義務はありませんが、介護保険料や国民健康保険料などの算定に影響する場合があります。

市・県民税の申告は、16日から3月15日まで、自治会館(図2参照)で受け付けます。この他、東・下蔵・南の3つの公民館に出張申告会場を設置します(日程は表1参照)。

各種申告はお早めに郵送での提出も可能
各申告会場は混雑が予想されます。余裕を持ってお越しください。申告に必要な物は、印鑑、源泉徴収票などの昨年中の収入や所得を証明できる物、税金の控除対象となる物の証明書・領収書です。医療費控除を受ける人は、支払金額と保険金等で補填された金額の集計が必要。なお、申告書は郵送でも提出できます。詳細は確定申告は西川口税務署(☎253・4061)、市・県民税の申告は税務課(☎433・7707)。

図1 所得税の確定申告受付会場と日程

SKIPシティ (川口市上青木3-12-18)

日程 = 2月14日～3月15日
※土・日曜日は休み
(2月19日・26日は受付可)
時間 = 午前9時～午後4時

図2 市・県民税申告受付会場と日程

自治会館 = 2月16日～3月15日
※土・日曜日は休み
(2月19日・26日は受付可)
時間 = 午前9時～午後4時

表1 出張申告会場と日程

2月23日	東公民館	午前9時～午後4時
2月24日	東公民館	午後4時～
3月1日	下蔵公民館	午前9時～正午
3月2日	南公民館	午前9時～午後4時

参加しませんが) くるるダンスパーティー 8日・18日・29日 午後1時 文化ホールくるる 499円
犬塚・☎44・7373
イキイキ健康講座「ストレッチに打ち勝って健康長寿を伸ばすためには」 3月25日(日) 午前10時 市民会館 300円/平田・☎090・3131・9399
フランス(アラス)ホームステイ 5月16日～22日 19万円程度 申し込みは10日まで



このまちを暮らして

大澤 ヨランダさん フィリピン 中央5丁目・46歳

ま・ち・の・話・題

戸田市の工場で働くヨランダさんは、フィリピンの首都・マニラ出身です。9年前に蔵に越えてきて、夫・博美さんと中学生の娘・ナツキさんと暮らしています。蔵に来て驚いたのは、地域のケーブルテレビがあること。行政広報番組「ハローわ

らび」で、ナツキさんが参加する保育園や学校の行事を楽しみに見ていたそうです。そんなヨランダさんは、昨年、西公民館で、フィリピン料理教室の講師を務めました。異文化交流が楽しかった。またやってみたくて」と、笑顔で話してくれました。

この数な～に 24時間

市民の健康づくりを支える市民体育館では、利用者の利便性を向上しようと、昨年10月より、インターネットによる施設予約を行っています。事前に登録しておけば、24時間いつでも予約ができます。また、今年度、テレビ付きのランニングマシンやエアロバイクといった最新機器を導入したトレーニングルームをはじめ、ボルダリングウォールの設置やバスケットゴールの更新なども行い、より充実した施設となっています。同館で気持ちのよい汗を流しませんか。詳細=同館(☎432・2611)

新年恒例のかるた大会



20歳の門出祝う成年式



8年前の思い出を開封



新成人祝う新春餅つき



学校で親しむ伝統文化



1月6日、福祉・児童センターで、「大型カルタ大会」が開かれ、23人が参加しました。縦40枚、横27枚のかるたは、同センターを利用していた子どもたちの作品です。「昔の蔵市は中山道の宿場町」と読まれると、一斉に絵札に飛び付き子どもたち。正月遊びを楽しみました。

成年式発祥の地・蔵の成年式が1月9日、市民会館で開かれ、427人(対象672人)が出席しました。新成人が「青年の主張」や「20歳の誓い」を発表したほか、「20歳のつどい」では、お茶会や記念撮影などが行われ、旧友や恩師との再会を大いに楽しんでいました。

1月14日、成人を迎えた平成15年度西小学校卒業生が、在学中に埋めたタイムカプセルを掘り起こしました。中身の20歳の自分へ宛てた手紙を担任の先生から受け取った後、更に20年後の自分へ手紙を書いて再び埋めるなど、参加した55人みんなで旧交を温めました。

「よいしょ」と威勢のよい声とともに餅つきが行われたのは、1月16日、総合社会福祉センターで開かれた「新年・新成人を祝う会」です。障害者やボランティアのかた100人が力強くきねを振り、ついた餅は12袋。出来立てを味わいながら新成人の門出をお祝いしました。

日本の伝統的な文化に触れてもらおうと、1月16日、南小学校で、「茶道教室」が開かれました。南町在住の丹羽友子さんによる指導の下、自分たちで立てたお茶をいただくなど、参加した小学生と保護者28人は、茶室に見立てた教室で趣のあるお茶の世界を堪能しました。

- ご参加お待ちしています
▲蔵・エルドラド姉妹都市協力会 荒井・☎432・4260
(仲間になりませんか)
- ▲竹紫館剣道教室 3月の毎週土曜日 午後6時 満5歳以上 ▲松下・☎44・9772
- ▲南団基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料/井上・☎442・0259
- ▲楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蔵駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円/浦島・☎224・5915
- ▲ABCクラブ(幼児英会話) 第2・4木曜日 午後4時半 南公民館 月1500円/年中・年長児 無料体験あり/新田・☎090・9969・2451
- ▲和楽備ラジオ体操絆の会 月・水・金曜日 午前6時20分 城址公園 雨天中止/平田・☎444・2222
- ▲ペーシピアノクラブ 4月9日 火曜日 全20回 時間未定 旭町公民館 月4000円 平成21年4月9日 生まれの子 3月27日に説明会あり/石幡・☎090・8030・8385
- ▲ABCキッズ(幼児英会話) 月3回水曜日 ①午前9時半 ②午前10時半 旭町公民館/北町公民館 月2100円 未就園児/納納・☎090・8016・2225
- (ご相談ください)
- ▲蔵断酒会(酒害相談) 7日 中央公民館 15日 南公民館 23日 旭町公民館 午後7時/岡田・☎441・3172

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。
(探しています)
▼迷子の三毛猫(雌) 茶と黒 生後6か月 昨年10月に北町2丁目から行方不明。ご連絡お待ちしています/茂木・☎080・6630・6789
(譲ってください・無料)
▼絵本や小学校低学年の教科書(グループホーム)わらびの郷・山内・☎229・2588
(見に来ませんか)
▼新沢としこ&ケロポンズ ころはればれコンサート 4月15日(日) 午後2時 市民会館 大人1500円 小学生以下1000円 同館窓口でチケット販売中/平日午前9時～正午は新妻・☎090・9230・8919 平日午後6時～8時は吉田・☎090・6110・3813
(参加しませんが)
▼くるるダンスパーティー 8日・18日・29日 午後1時 文化ホールくるる 499円
▲犬塚・☎44・7373
▼イキイキ健康講座「ストレッチに打ち勝って健康長寿を伸ばすためには」 3月25日(日) 午前10時 市民会館 300円/平田・☎090・3131・9399
▼フランス(アラス)ホームステイ 5月16日～22日 19万円程度 申し込みは10日まで



1月9日の成人の日、第66回蕨市成年式が開催されました。皆さんご存じのとおり、蕨市は成人式発祥の地ですが、今年からは、フジテレビの「とくダネ！」という番組が取材に来て、私のインタビュアーや蕨の成年式の模様を全国に放映されました。荒れる成人式が問題となり、市長の言葉が新人に伝わるのか、といったテーマでした。私は、市長就任以来、その時々

ほっと・エッセイ

成人式発祥の地 蕨に誇りと希望
市長 頼高 英雄

の新成人への私の思いを自分の言葉で伝えるようにしています。蕨では、新成人の皆さんがざわつくこともなく、しっかりと話を聞いてくれていて、さすが発祥の地、蕨の新成人と、たいへん頼もしく感じました。

終戦直後の荒廃した状況のなかで、次代を担う青年を激励したい、これが蕨で初めて成年式を開催した当時の人たちの思いでした。今、「戦後」から「災後」(大震災後)という意味)という言葉があるようですが、私は、蕨の先人たちと同じ思いで、大震災後の日本を担う主役は新成人の皆さんであり、困難に立ち向かうなかでこそ成長・飛躍があると、心からのエールを送りました。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は2日。3月は8日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へ



桜島ダイコンの出来栄は？ 子どもクラブ

塚越小学校の園芸委員12人は、昨年9月、太さ40cmを超える世界最大のダイコン、桜島ダイコンの種をまき、水やりや草むしりなど、生長を見届けてきました。1月17日の収穫の日、地面に広がる葉の様子に、子どもたちは豊作を予感。でも、根っこに苦戦しながら計10株を収穫すると、最大で太さ15cm、なかにはシヨウガのように小ぶりなものまでありました。「イメージと違うな」「次は南側に植えよう」と、話しながら味見をすると、「にっがーい」と子どもたち。自然の厳しさを学びながら収穫を喜びました。

被害者の9割が女性 多発しています ひったくりにご用心！



親と子の ニュースの 小窓

ひったくりの被害が急増しています。平成23年中に市内で起きたひったくりの件数は70件(暫定値)と、22年の25件と比べ、2.8倍になっています。手口は、バイクで後方から近づき、自転車の前かごを狙うものが多くを占めています。ご注意ください。

※写真はイメージです

急増！狙われています 自転車の前かご

お母さん すっかり遅くなっちゃったわ。帰って夕飯の用意をしなくちゃ。ワラビ お母さん。こっちの道のほうが近道だよ。お母さん でも、暗いし、人通りが少ないからな。職員 どうしましたか。ワラビ あっ市の職員さんだ。こんばんは。お母さんが近道しないで大通りで帰ろうって言うんです。職員 なるほど。それはいいですね。今、防犯パトロール中なのですが、実は、先週、この通りでひったくりがあったんです。お母さん そうなんです。か。そういえば、最近、新聞でも記事をよく目にするような気が。防犯カバーを装着して明るい道を通行

お母さん どうすれば被害を防げるのかしら。職員 まずは、明るく人通りの多い道を選んで通行して、貴重品は身につけるようにしてください。ワラビ なるほどね。職員 また、携帯電話や音楽プレイヤーを使用している、周囲への注意が散漫になるため、通行中は控えてください。ワラビ そういった人が被害に遭いやすいの？職員 犯人は、小さな動作も見逃さず、対象を選



わが家のアイドル

佳佑ちゃん (3歳3か月)
葉月ちゃん (5か月)
おた 貴晴さん
太田 規子さんの
長男・長女
錦町5丁目

「妹の葉月(下)が私のおなかにいた頃、兄の佳佑(上)は、元気に妹に生まれてきてほしいと、それまで大好きだっただっこを我慢するようになりました。少し寂しく思いましたが、成長を感じられてうれしかったです。

最近、「葉月、食べて」と、離乳食をあげるなど、いつも妹をかわいがってくれています。葉月も、顔を御飯だらけにしながらうれしそうにしています。健康に育ってほしいですね」と、母親の規子さん。

防災一口メモ



放射線対策更に拡充 測定機器の貸出開始

市では、福島第一原発事故の影響を受け、空間放射線量の測定を行っています。市民の皆さんの更なる不安解消に向け、

先月より簡易型放射線測定器2台の貸し出し(無料)を開始しました。この測定器は、簡単に空間放射線が測定できる機器で、ガンマ線が測定可能です。放射性物質の種類や、食品や土壌などの測定はできません。対象は、成人の市民と市内事業所で、貸出期間は1日(午前9時～午後4時)です。申請は事前に市役所2階安全安心推進課で予約(電話可)、当日、本人が同課へ申請書を提出。※身分証明書持参。詳細は同課(☎433・7755)



定期的に防犯キャンペーンを実施1月19日 川口信用金庫前で

んで犯行に及びます。特に狙われやすい自転車の前かごには、防犯カバーを付けてください。徒歩の場合は、かばんを車道と反対側に持ったり、たすき掛けにしたりするだけで効果があります。お母さん 日頃からの心がけがたいせつですね。被害に遭ったらどうすればいいですか。職員 まずは、大声を出して助けを呼んでください。そして、すぐに110番通報をして、犯人が逃げた方向の確認も忘れずをお願いします。ワラビ 落ち着いて行動しなくちゃね。ところで、まだ帰らなくていいの？お母さん つい話し込んでしまったわ。ワラビ、もう遅いからお惣菜買って帰りましょうね。ワラビ わーい。

輝いていま ひと

地域活性化の仕掛け人

いしだ あき ひこ
石田 昭彦 さん



愛する蔵を盛り上げたい

蔵

「蔵人」と書いて「わらんちゅ」。まちを活性化させる取り組みの合い言葉として、蔵商工会議所青年部の皆さんが命名した言葉です。その青年部の一員で「蔵人とは、蔵を愛し、誇りを持ち、そして元気にしたいという熱い気持ちがある人のことです」と話すのは、中央1丁目目3代続く風呂店を営む、石田昭彦さん（46歳）。まちの活性化に取り組む中心的な存在です。

石田さんが青年部に入会したのは9年前。同世代の会員との交流に刺激を受け、熱心に活動するようになりました。4年前に、青年部の地域活性化委員会委員長に就任すると、朝市「和楽つてわらび」を企画。出店交渉や各機関との調整に奔走しました。催しは模擬店に加え、つかみ取りセールや青年部の創作料理の販売など、楽しく過ごせる企画が満載。ユニークな内容が話題を呼び、大盛況でした。今月26日には11回目を迎え、今では市内の人気イベントです。朝市に続く企画として進めているのが蔵人ブランドの確立です。知名度を上げるため、Tシャツの作成やロゴマークの考案などに奮闘中。今後は、各店が商品の開発や販売ができる環境を整え、「蔵人ブランドをまちの名物にしたい」と意欲的です。青年部の田村明人会長は「行動力があり、気配りもできる」と周囲からの信頼も厚い石田さん。今後も「仲間と一丸となって、まちを盛り上げたい」と話す石田さんの目には、活気あふれる蔵の未来像が映っているようです。

中山道まち歩き

No.10

のこぎり屋根が残る家

Check!



錦町6丁目
すみだ けんじ
炭田 健治さん

幼い頃、よく見かけたのこぎり屋根の建物が今もあったのですか。織物業が栄えたまちの歴史を伝えていくためにも、このような建物を残してほしいですね。



絵/富原 源一郎さん

昭和43年頃まで

1 612年（慶長17年）に成立したといわれる中山道蔵宿。蔵宿周辺には、中山道が出来た前から通っていた鎌倉道や早瀬道、美女木道などの旧道が今も残っています。

そこで今回は、鎌倉道沿いにある建物をご紹介いたします。描かれているのは、昭和7年に建てられた北町3丁目の中村家。それまでは中山道沿いで藍染めをする染屋を営んでいましたが、引越越しとともに中泰織物として機屋を始めました。パーバリーのレインコートといった高級品を織り、百貨店の三越で販売さ

れていたそうです。機屋を営んでいた中村家の庭には、今も織物工場の建物が残っています（左下写真）。屋根がぎざぎざの形をして、連なっていることからこのぎざぎざと呼ばれるようになりました。イギリスで産業革命の頃に考案され、日本には明治時代に普及したのこぎり屋根。天井が高く、天窓から日ざしを取り込めるため、工場内は均一の明るさで保つことができ、織物の色合いを見るのに適していました。以前は、市内にのこぎり屋根の織物工場が数棟残っていましたが、今では、中村家の建物だけとなっています。



昭和7年に建てられたのこぎり屋根の織物工場

